

第1回瀬戸内病院薬学研究会のご案内

謹啓
猛暑の候、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、この度、「第1回瀬戸内病院薬学研究会」を下記の要領で開催致したく存じます。
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席いただきますよう宜しくお願い申し上げます。
謹白

【テーマ】「病棟薬剤業務について」
【日時】平成28年8月20日(土) 13:30 ~ 16:30
【場所】愛媛県薬剤師会館 3F大会議室 住所:〒790-0003 愛媛県松山市三番町7丁目6-9電話:089-941-4165

～プログラム～

【情報提供】		13 30～13 45	
「ヒュミラ自己注射指導について」		アッヴィ合同会社	イミュノロジー事業部
【開会のご挨拶】		13 45～13 50	
当番世話人	愛媛大学医学部附属病院	薬剤部長	荒木 博陽 先生
【一般講演 Session I】		13 50～14 30	
座 長：	岡山大学病院	薬剤部長	千堂 年昭 先生
	広島大学病院	薬剤部長	松尾 裕彰 先生
1. 小児病棟における病棟薬剤業務について	高松赤十字病院	薬剤部	奎保真奈美先生
2. 病棟薬剤業務における症例報告	松山赤十字病院	薬剤部	宮岡 純也 先生
【一般講演 Session II】		14 30～15:10	
座 長：	愛媛大学医学部附属病院	薬剤部長	荒木 博陽 先生
	香川大学医学部附属病院	薬剤部長	芳地 一 先生
3. 「病棟薬剤業務実施加算 2 がもたらした影響」	岡山大学病院	副薬剤部長	村川 公央 先生
4. 医師、看護師との協働・連携による医薬品安全使用強化	に向けた病棟薬剤業務の構築	薬剤部主任	西倉 教子 先生
	マツダ(株)マツダ病院		
【休 憩】		15:10～15 25	
【特別講演】		15 25～16 25	
座 長：	愛媛大学医学部附属病院	薬剤部長	荒木 博陽 先生
『疫学的視点からみたウイルス肝炎の現状』			
～薬剤師及び肝炎コーディネーターの役割～			
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 疫学・疾病制御学		教授	田中 純子 先生
【閉会のご挨拶】		16 25～16 30	
次回当番世話人	広島大学病院	薬剤部長	松尾 裕彰 先生

※ 本研究会は愛媛・広島・香川・岡山各県病院薬剤師会の生涯研修認定（2単位）及び
日本薬剤師研修センター研修認定制度 認定単位 2 単位（選択制）
日病薬病院薬学認定薬剤師制度 認定単位 Ⅲ-2（1.5 単位）（選択制） 申請中

共催 瀬戸内病院薬学研究会/愛媛県病院薬剤師会/香川県病院薬剤師会/
岡山県病院薬剤師会/広島県病院薬剤師会/アッヴィ合同会社

愛媛県薬剤師会館会地図



愛媛県薬剤師会館 3F 大會議室

住所: 〒790-0003 愛媛県松山市三番町7丁目6-9

電話: 089-941-4165

【最寄駅】

※JR松山駅 徒歩5分

※松山観光港より車で25分

※高速バス乗り場(JR松山駅前) 徒歩5分

連絡先: アッヴィ合同会社

中四国地域 統括部長 河端 俊幸

Tel 03-4577-1148 fax 082-545-1267